

令和7年度入試（令和6年度実施）の情報開示
出題意図について

入試の区分	学校推薦型選抜
学部学科等	材料デザイン工学科
教科・科目名	その他／小論文
正解・解答例 又は出題 (面接)意図	<p>(出題意図)</p> <p>OECD のデータによれば、日本は、ごみを焼却する割合が世界で最も多く、環境省が 2021 年 3 月 30 日に発表した令和元年度のデータによると、ごみの処分方法のうち、最も多いのが焼却で 79.4%，リサイクルが 19.6%，埋め立てが 1% となっており、先進国の中で日本のリサイクル率は、ほぼ最下位に位置している。</p> <p>一方、当学科の材料研究は、日本海側で最高のポテンシャルを誇つており、日本の拠点となる先進アルミニウム国際研究センターを配置し、富山の金属関連産業と連携して、サーマルリサイクルではなく、マテリアルリサイクルやケミカルリサイクルを目指して、世界水準の教育と研究を進めている。</p> <p>当学科は、入学後に課題解決に関する PBL の講義を実施していることから、材料デザイン工学を学ぶ立場として、身の回りにおける材料のリサイクルにおける問題点を抽出できる人、そして、その問題点から主となる課題を見つけ出し、その課題に対して、解決できる提案能力を有しているかを種々の観点から確認した。</p>
備考	